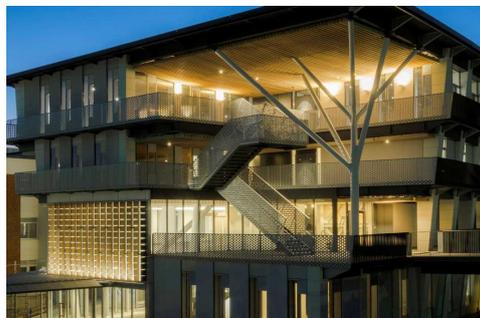


環境 Environment

年平均 15~16°Cという温暖な気温、全国的にも長い日照時間、「遠州のからっ風」と呼ばれる季節風が、地域の気候特性です。縦長窓を均等配置し、採光効率を高めた新たな自然換気窓を設けたり、トップライトを建物中央付近に設置することで、空調や照明のエネルギー消費量を抑えています。



4階のトップライトから2階に光が落ちる。換気窓も設けた。



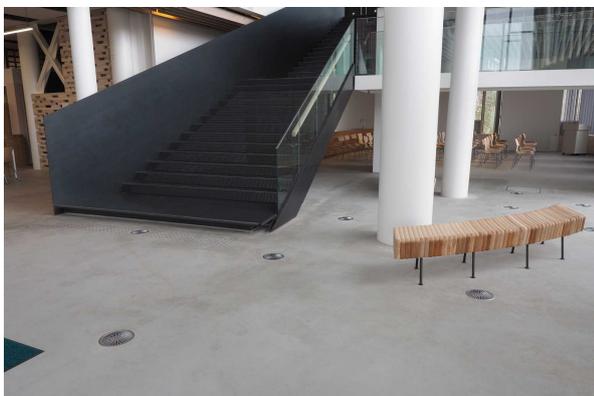
夜間はキャンパスの行灯となる。色温度を落とした照明計画。



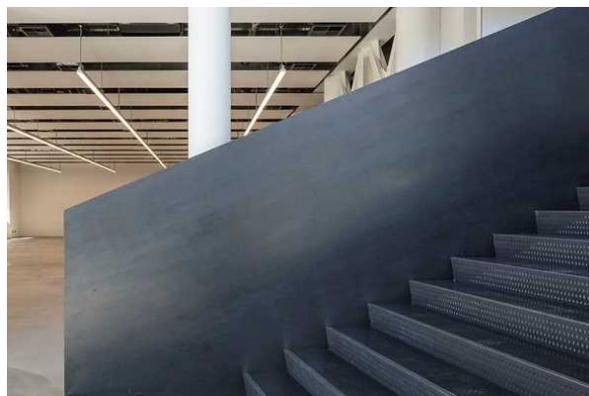
上下に手動の換気窓がある縦長スリットによる開口。

材料 Material

日本三大人工美林のひとつ、天竜の木材である天竜杉は、温暖で雪害が少ない気候で育つため、まっすぐで節が少なく、赤みが強い特徴を持ちます。脂分が多く、水にも強い天竜材をルーバーなどの内外装材として用いました。また、コンクリートの床や鉄の階段・手すりなど、材料の素材感を感じられるデザインとしています。抑制された要素による美を追求した空間となりました。



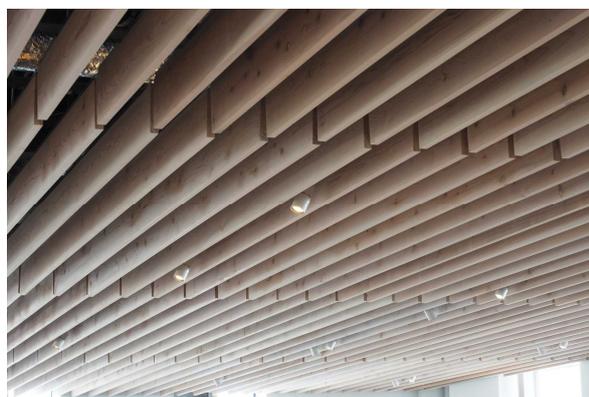
コンクリートの床（1階）



巨大な鉄板を用いた階段手すり



リン酸亜鉛処理によるバルコニー手すり



天竜杉の天井ルーバー